

医療を選択できる  
社会を  
実現するために





# 医療を選択できる社会を実現し生活の質を向上させるために 社会と一緒に変えましょう

当社は2003年8月20日の創業以来、医療を選択できる社会を実現し、生活者メリットを創出するために事業を展開してまいりました。

私たちは、自分や家族など最愛の人が病気になったときに、納得できる医療を受けたい、受けさせたいと思います。そのとき大事なのは科学的根拠(エビデンス)です。根拠のない噂や風評に翻弄されないようにしなくてはなりません。

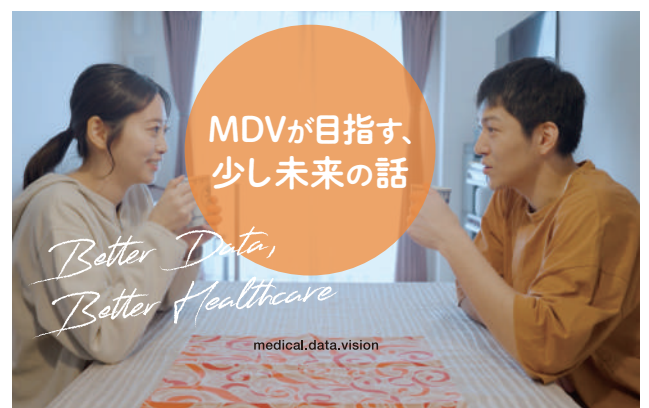
人生は選択の連続です。医療を受ける場面でも、幾度となく重要な選択を迫られます。納得できる選択をするためには、医療へのリテラシー(知識や情報を有効活用できる能力)を向上させることが大事だと言われますが、その情報などがエビデンスに基づいているかどうかを見極めることが大切になります。

医療を選択できる社会にするということは、QOL(Quality of Life=生活の質)を高めることにつながると信じています。そのために日本最大規模の診療データベースでエビデンスに基づく医療を後押しし、自身の診療情報を持ち歩ける環境整備に向けて当社は、これからも事業にまい進してまいります。

代表取締役社長 岩崎博之



 / **MDV公式チャンネル**



カルテコがある日常  
“医療を選択できる社会”で何が変わるのか？





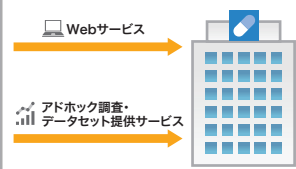
## データネットワークサービス

データネットワークサービスとは、情報の発生源の一つである医療機関に経営支援システムを提供すると同時に、医療機関および患者から二次利用の同意を得た上で医療・健康情報を収集・蓄積する事業です。

## 病院



## 製薬会社等



## データ利活用サービス

データ利活用サービスとは、当社グループがデータネットワークサービスを通じて収集・蓄積した大規模診療データベースを中心とする医療・健康情報を活用した事業で、製薬会社、研究機関、保険会社などに各種分析データを提供しています。

## 国内最大規模の診療 データベースを保有

※個人情報保護法が定める 匿名加工情報のみを取り扱い

## データネットワークサービスをスタート

**2006年8月**

DPC分析ベンチマークシステム「EVE」をリリース  
 ※「EVE」はメディカル・データ・ビジョン株式会社と株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパンとの共同著作物です

**2009年9月**

病院向け経営支援システム「Medical Code」をリリース

**2021年10月**

病院経営改善アプリケーション「MDV Act」をリリース

## 保険者データの集積・活用がスタート

**2020年4月**

保険者データベースの取り扱いを開始

## PHR 事業スタート

**2015年6月**

診療情報保管・閲覧サービス「カルテコ」をリリース

**2023年9月**

「わたしと大切な家族の健康管理」をテーマに「カルテコ」をリニューアル

## 充実したアフターメンテナンスで医療機関との信頼関係を構築

**2007年6月**

ユーザ会「えむでぶ倶楽部」発足

当社は「EVE」や「Medical Code」といったシステムを販売するだけにとどまらず、お客様からのお問い合わせに対応する専門部署の設置や、お客様サポートサイトの提供、病院経営改善に関するセミナーや勉強会の開催など、多彩なコンテンツでお客様をサポートしています。

## 東証一部上場

**2014年12月**

東京証券取引所マザーズに上場

**2016年11月**

東京証券取引所市場第一部に市場変更

## データ利活用サービスをスタート

**2008年4月**

「EBM Provider」事業を開始

※EBM(Evidence-Based Medicine)とは科学的根拠に基づいた医療という意味です。治療効果・副作用・予後などを統計学的に比較することで作られた科学的根拠に従って医療行為を決定・実行していくことが求められます

医療機関から集積した医療・健康情報は、国が定めたガイドラインに準拠して、管理・運用しています。

- 厚生労働省 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(第5版)
- 経済産業省・総務省 医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン(第1版)

## 情報セキュリティ強化の取り組み

**2011年5月**

「情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)」を確立  
 「ISO/IEC27001:2013/JIS Q 27001:2014」認証取得

**2020年6月**

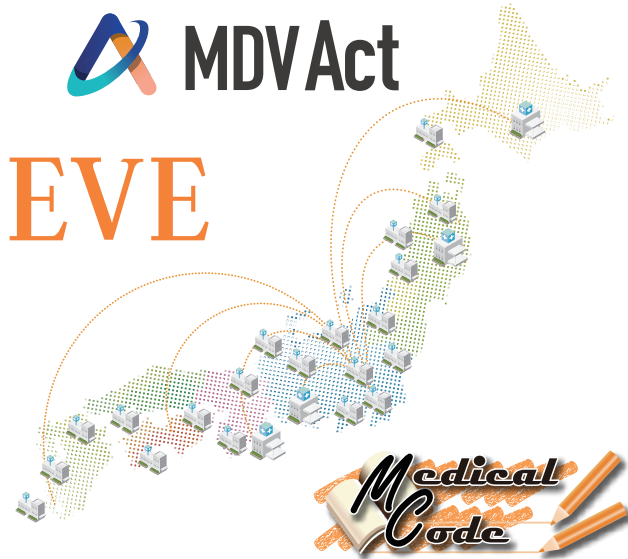
CSIRT(シーサート)設置

## 万全なセキュリティ体制

## 私たちの強み

### 1 全国の急性期病院との強固なネットワーク

全国の1000病院超の医療機関に製品を導入いただいております。



### 2 国内最大規模の診療データベース※

診療データベース  
(2024年5月末集計)

実患者数

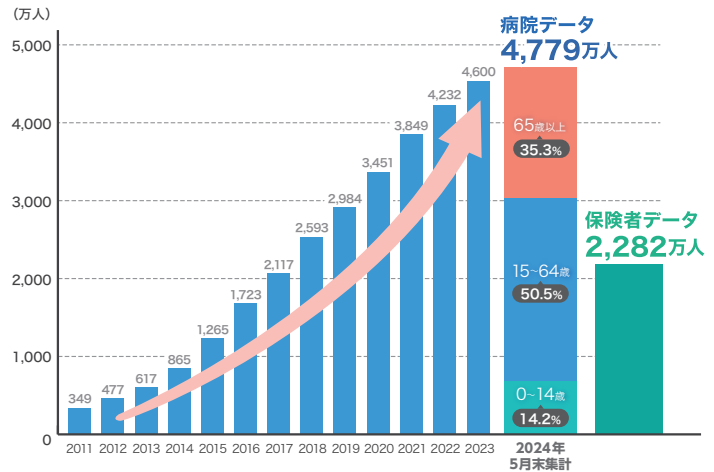
国内最大規模/  
4,779万人

保険者データベース  
(2024年5月末集計)

実患者数

2,282万人

#### 診療データベースの実患者数推移



※日本薬剤疫学会「日本で薬剤疫学研究に利用可能なデータベース」 [http://www.jspe.jp/mt-static/FileUpload/files/JSPE\\_DB\\_TF\\_J.pdf](http://www.jspe.jp/mt-static/FileUpload/files/JSPE_DB_TF_J.pdf)

当社が保有している診療データベースは、当社の経営支援システムを導入していただいている医療機関のうち、医療データの二次利用許諾をいただいた医療機関のレセプト等医事会計データやDPCデータおよび一部血液検査結果値をソースとして構築しています。当社が取り扱っているデータは全て、個人情報保護法の定めにとり、医療機関から提供していただく時点で専用のツールを使用し、匿名加工が施された状態で提供していただいております。

## 会社概要

### 会社名

メディカル・データ・ビジョン株式会社  
Medical Data Vision Co.,Ltd.

### 設立

2003年8月20日

### 従業員数

連結262名(2023年12月末現在)

### 資本金

9億9,266万1,739円(2023年12月末現在)

### 主要事業

- 1.医療情報統合システムの開発、製作、販売、保守業務
- 2.各種医療データの分析、調査、コンサルティング業務
- 3.医療機関向け経営コンサルティング業務
- 4.各種医療データの運用及び提供サービス業務
- 5.ポータルサイトの企画、設計、開発、運営

### MDVグループ会社

2015年4月	CADA株式会社
2017年1月	株式会社Doctorbook
2017年11月	MDVニューコネクト株式会社
2019年10月	メディカルドメイン株式会社



MDV本社が入るビル / 東京都千代田区

## 医療機関向け

### DPC分析ベンチマークシステム「EVE」

# EVE

DPC 請求と出来高請求の差額を分析したり、在院日数・医療資源の投入状況などを他院と比較したりすることで、自院が診療報酬制度（DPC 制度）に基づいた標準的な医療を正しく実践できているか、客観的に診療傾向を確認できる DPC 分析ベンチマークシステムです。

### 病院向け経営支援システム「Medical Code」



DPC データや電子レセプトデータといった、病院で標準的に作成するデータを活用し、収支改善に向けた損益分析や、医療の質・診療単価の向上を目的とした算定率向上などを通じて、院内に埋もれている様々な経営課題の解決を支援するシステムです。

### 看護必要度分析アプリケーション「カンゴッチ+（プラス）」

# カンゴッチ+ PLUS

病院の収入に大きな影響を与える「重症度、医療・看護必要度」が、院内で適切に評価されているか分析することができる Web サービスです。

### 病院経営改善アプリケーション「MDV Act」

# MDV Act

病院経営分析に必要な指標を一覧表示できる、「EVE」「Medical Code」を用いた分析の入り口となるクラウド型アプリケーションです。分析に不慣れな方でも簡単に病院全体（外来のほか、地域包括ケア病棟などの全病床機能）の経営課題・改善点を抽出することができ、手間なく資料にすることが可能です。



製品&サービスについては、メディカル・データ・ビジョン株式会社のホームページをご覧ください。  
<https://www.mdv.co.jp/solution/>

## 製薬会社・アカデミア向け

### Web サービス

国内最大規模の診療データベースをもとに、お客様ご自身で投薬や手術等の実診療の実態を容易に分析していただける Web サービスです。条件に設定した薬剤の、月別処方患者数、処方量・処方日数の分析に特化した「MDV analyzer」、疫学調査支援を目的とし、薬剤と副作用の因果関係推測にご活用いただける「MDV analyzer for Academia」、オンコロジー領域に特化した「MDV analyzer for Oncology」、患者の治療フローをサンキー図で視覚的にご確認いただける「MDV analyzer for Patient Journey」の4つのサービスをご提供しています。

MDV analyzer

MDV analyzer for  
Patient Journey

MDV analyzer for  
Academia

MDV analyzer for  
Oncology

### アドホック調査・データセット提供サービス

お客様のご要望に応じ、当社がより具体的・ピンポイントに分析するサービスです。  
データセットでは学术论文のための分析も可能です。



製薬会社・アカデミア向けの製品&サービスについては、EBM insightをご覧ください。  
<https://www.mdv.co.jp/ebm/>

### データ活用サービスのイメージ







## 経営理念・会社概要

### 私たちが目指すこと

- 私たちは、医療や健康分野での革新的な活動を通じ、生活者のメリット創出に貢献します。

### 私たちの使命

- 私たちは、医療や健康分野の ICT 化を推進し、情報の高度活用を図ります。

### 私たちがお約束すること

- 医療や健康に関わる全ての皆さまに —
- 私たちは、皆さまの立場で考え抜き、課題解決を通じてともに発展することを目指します。
- とともに働く仲間たちに —
- 私たちは、傍観者ではなく全員が主役です。立場を超えた有益な意見交換を歓迎します。

### 私たちが大切にしている思い

#### 「正々堂々」

- 私たちは、いつでも、どこでも、そして誰に対しても「正々堂々」とした企業活動を行います。

メディカル・データ・ビジョン株式会社

<https://www.mdv.co.jp/>

2024.7.1

【本社】〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階  
【九州支店】〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目3番3号 明治安田渡辺ビル5階  
TEL 03-5283-6911 FAX 03-5283-6811  
TEL 092-432-0080 FAX 092-432-0087